



下都賀教育事務所ふれあい学習課

検索

【発行】 下都賀教育事務所ふれあい学習課
【TEL】 0282-23-3422
【E-mail】 shimotsuga-hureai@pref.tochigi.lg.jp

タウンサポーター

下都賀教育事務所ふれあい学習情報紙 第169号【令和7年6月号】

令和7年度
下都賀地区
ふれあい学習推進会議

テーマは

「こどもの居場所づくり」
～公民館が多様な子どもの多様な居場所になるために～

本年度の下都賀地区ふれあい学習推進会議は、上記のテーマで全4回の会議を進めています。第1回会議では、今後の会議の方向性を確認するとともに、「多様な子どもの声を聴き、多様な子どもの視点に立った居場所づくり」などについて協議を行いました。本会議を通じて、今後も議論を重ね、公民館が多様な子どもの多様な居場所となるよう努めて参ります。

各市町の生涯学習主管課及び公民館職員、地域で子どもや若者支援に尽力している13名のふれあい学習推進委員を御紹介します。

令和7年度下都賀地区ふれあい学習推進委員



壬生町生涯学習課 町田 直美 委員 壬生町壬生中央公民館 須永 昌志 委員 野木町生涯学習課 福富 靖 委員 小山市生涯学習文化課 入江 伸 委員 小山市豊田公民館 竹澤 由佳 委員 小山市こども政策課 田中 秀和 委員 栃木市生涯学習課 黒子 孝佳 委員



栃木市栃木公民館 御供 東子 委員 下野市生涯学習文化課 猪瀬 貴之 委員 下野市石橋公民館 豊田 直子 委員 NPO法人 青ニオ 鈴木 祐磨 委員 とちぎ市民活動推進センター 大波 龍郷 委員 野木小放課後子ども教室 知久 泰子 委員



壬生町

「新たな地域活動の在り方への挑戦」

壬生町では、中学生及び青少年による地域活動の啓発・支援を行っています。町教育委員会は、ボランティア団体と中学生の仲立ちとして、企画・運営に関わっています。

ボランティア団体の一つである「川の日を国民の祝日にしよう会」は、町内の中学生と協働し、川の生き物の勉強会や川釣りの体験、水切り遊びなどのイベントを企画・運営しています。その活動の中で、「素敵なチラシができたね」「中学生たちと一緒にイベントを計画できて嬉しいよ」と、地域の大人から温かく声をかけていただいています。こうした交流が、お互いにボランティア活動への原動力になっています。進んで人と関わろうとする気持ちは、豊かな社会性をもった若者の育成、そして将来のまちづくり参画にもつながることでしょう。



地域をつなぐふれあい学習



下野市

「子どもを見守る地域力の向上を目指して」

下野市では、学校活動への地域支援を促進するため、中学校区ごとに地域学校協働本部を設置し、支援実動部隊としてのネットワークづくりを進めています。

子どもの健全育成のための環境づくりの鍵が地域力にある一方、子どもの最も身近なコミュニティである子ども会の活動は年々縮小傾向にあります。

そこで、6月1日（日）開催の市子ども会育成会連絡協議会総会では、下都賀教育事務所ふれあい学習課のふれあいサポート事業を活用し、「子どもの豊かな心を育むために～子ども会育成会の役割～」をテーマに交流会を実施しました。



子どもの居場所の数と自己認識の前向きさは比例すること、そして、子どもの成長を支えるためには大人の横のつながり・ネットワークが必要であることへの理解を深めました。今回の研修を通して、子どもの居場所としての「子ども会」の重要性を改めて学びました。



下都賀教育事務所の読書活動に関する取組について



下都賀教育事務所では、「生涯にわたり読書に親しむ基盤づくりに向けて～家庭教育をベースにした読書活動～」をテーマとし、親子が読書を通じて心を通わせ、笑顔になる機会を応援するため、下都賀管内の公立図書館や家庭教育支援団体、PTA等と連携しながら、様々な事業において読書活動に関連させた取組を行っています。その中で、「図書館等社会教育施設との連携」として、今月から管内公立図書館職員が選ぶ『親子で読みたいおすすめの本』の紹介を「タウンサポーター特別号」として発行することにしました（年3回）。そちらも是非、御一読ください。



7月は「青少年の被害・非行防止全国強調月間」です。



毎月第3日曜日は「家庭の日」



「ふれあい学習」は、子どもを核とした幅広い年代の人々との交流活動や体験活動、学習活動を指します。ふれあい学習を通して、学校・家庭・地域が連携・協働し、子どもの「生きる力」を育むとともに、家庭と地域の教育力の向上を目指します。